



神崎 松本 忠

随想 行く年に思う

なんと月日の流れの早いことか。振り向けば二〇〇四年もあとこの一か月だけとなった。世はまさに目まぐるしく大展開しているこの頃である。ふと気がつけば自分も退職してからもう七年と余月。世の移り変わりに比例して、一体自分は何をしてきたのだろうか、と思いをめぐらす。そうだ、いろいろな旅を楽しんだなあ。特に昨年五月末仲間五人で北海道八日間の旅をした。広大な原野を車で風のように走り、我ここにあり

と、たとえひとときでも思ったものだ。そしてまた、シニア組のソフトボールにも毎週参加して気持ち良い汗を流している。今年五月には、全国シニアソフトボール宮崎大会の試合にも出かけた。時々関節も痛むが、それ程気にしない自分だからな。また、仲間たちと毎日のウォーキング。約二時間休憩してのどを潤し、また、歩く。季節により様々に変化していくその道は実に楽しい。それから、たまに近所の仲

間と家族ぐるみでの食事会など(花見、月見、忘年会)。鮮魚を男性たちが刺身にして、料理屋顔負けのご馳走をつまみに飲む酒のうまいこと、うまいこと。そんな呑気な日々

に明け暮れている昨今である。先日放送キャスターの押坂忍さんが、世のたそがれ族に語った「五つのK」を：①好奇心②行動力③感謝④継続⑤貢献。全くその通りでうなづけるが、さて、自分は？ 反省！二度とない人生だから。この自分に残された航路をゆつくりと歩いていきたい。最後に「ガラ」にもなく、自分の好きな「ことば」がある。せめてこれからの若者に贈りたい。「名もない草」も花を咲かせる、自分の命いっばい花を咲かせて：「相田みつをを作ったが、今年よ、ありがとう。そして来る年にまた、幸を祈りたい。」



1歳ですよろしく



このまますくすく大きくなってね。

父 充 さん
母 加帆里 さん

平成15年12月15日

石山立晟くん
(筒井)



お姉ちゃんと仲良く優しい子に育ってね。

父 憲 昭 さん
母 真理子 さん

平成15年12月1日

前田涼葉ちゃん
(西高柳)

1月に1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい写真をお持ちのうえ、12月1日(水)～8日(水)の勤務時間中に役場3階総務課秘書広報係へ(先着6名まで)。

新潟県中越地震 被災地への 義援金受付中

10月23日に起きた新潟県中越地震による被害で、被災地では現在でも大勢の方々が避難生活を送られています。そこで、被災地の皆さんのために役立てて欲しいという願いをこめて松前町から新潟県に義援金を送ることにしました。庁舎1階ロビー、東・西・北公民館に募金箱を設置していますので、住民の皆さんのご協力をお願いします。

